

10 ~アクションマップ~ 白石/大川町地区

凡例

市域	国際戦略総合特別区域	課題・問題箇所	交通・道路	その他	バス停
対象地区範囲	都市再生緊急整備地域	環境	防犯		鉄道駅
特定都市再生緊急整備地域					課題解決アクション完了箇所
					企業・官民連携による取組

SCALE 1/12000



横浜市鶴見区

道路冠水
道路両側から海へ流出させる工事実施済(2010)

防潮扉(陸閘)の改良(2013~)
海岸保全基本計画の見直し(2014)

自転車及び歩行者の安全確保のための植栽管理

大川橋の耐震化(2007~2008耐震対策実施)

JR鶴見線大川駅
◇ダイヤ改正で平日9本/日、土休日3本/日のみ
◇9時台~16時台発着がなく不便(ダイヤ変更により通勤時間に影響)
◇工業団地側からのアクセスが、踏切をまわって行かなければならず不便
◇立地企業の就業状況に応じたダイヤ設定等(2020.3)

大川緑地内にオートバイの駐車が多数

岸壁の液状化対策を実施済み

岸壁の液状化対策を実施済み

工場周辺に不法投棄あり

津波避難施設の指定(2013.9)
大川町内の事業所が合同で津波避難訓練を実施(2014.3)
独立化対策訓練を実施(2020.3)

日清製粉内
トラック運転手休憩所設置

大川町緑地 (全面積約1.5ha)
維持管理されている桜並木 ※管理者:港湾局 釣り人が散見
大川企業会による納涼祭(8月)

道路冠水
産業振興連絡協議会による美化運動、一斉清掃の実施(月1回)
家電製品の不法投棄等が散見

路上駐車が多数

- 【共通課題】**
- ・パイロット・タグホートの費用が高い
 - ・大川支線沿線は水捌けが悪く冠水する
 - ・大川支線は運転本数が少なく不便
 - ・避難経路が限定され、災害発生時の際不安がある
 - ・路上駐車が多数
 - ・白石駅から日清製粉工場までの道路植栽の維持管理
 - ・トラック交通量の増大
 - ・歩道が狭く、車道はトラック等の大型車両が頻りに走行しており、自転車通勤は危険
 - ・食堂、駐車場、人材の確保